

新型コロナウイルス感染症は、「誰もが感染するリスク (だれでもかかってしまう)」「誰でも感染させるリスク (だれでもうつしてしまう)」があります。

福井県のみなさん、「新しい生活様式 (これまでとちがうコロナウイルスにかからない、うつさないためのせいかつのしかた)」にとりくみましょう。

そして、みなさんの命とみなさんの大切な人の命を守りましょう。

そこで、みなさんにおねがいがあります。

### 1 人との間をあけ、マスク、手洗いをし「うつさない・うつらない」

ねつやせきが出る、体がだるいときには、絶対に出かけない、人との間をできるだけ2 m (少なくとも1 m) あけましょう。そして、マスクをつけ、手洗いをし、「うつさない・うつらない」ようにしましょう。

また、ぐあいが悪い家族がいたら、同じ家に住んでいても、いる部屋や食事をべつべつにしましょう。

### 2 首都圏など、かかっている人がいる県に行ったり、来たりしない

首都圏 (東京とその周りの県) や北海道、コロナウイルスにかかっている人がいる地域に行ったり、来たりするのは、やめましょう。

また、首都圏や北海道、コロナウイルスにかかっている人がいる地域の人へのおねがいです。いそぎの用事がないときは、できるだけ福井にこないでください。

### 3 「3つの密」を「つぐらない」「近づかない」

「3つの密」をつぐらない、近づかないようにしましょう。

かかりやすい「3つの密」と言われるところは、次のところです。

○空気の入れかえができないせまいところ

○たくさんの人が集まる場所

○すぐ近くで話す場所

また、これまでに、クラスターが発生した接待をする飲食店やライブハウスなどには、行かないようにしてください。

さらに、たくさんの人との食事は、できるだけしないようにしましょう。



## 7 病気をなおす、よぼうする病院、病院で働く人を守るために

病院、お医者さん、看護師さんは、コロナウイルスの病気を治したり、  
コロナウイルスにかかる人をふやさないよう、おねがいます。

また、病院で働く人が安心して仕事ができるよう、病院で働く人の家族を  
あずける保育所、高齢者福祉施設などは協力をおねがいます。

## 8 みんなのことを考えて

みんなのことを考えて行動しましょう。

みんなとは、コロナウイルスの病気にかかった人、その近くにいた人、  
病気を治す仕事をしている人、その家族や関係する人も入っています。  
これらの人たちがいやな思いをするようなことを言ったり、したりする  
のは、ぜったいにやめてください。おねがいます。

令和2年6月1日

福井県知事 杉本 達治